

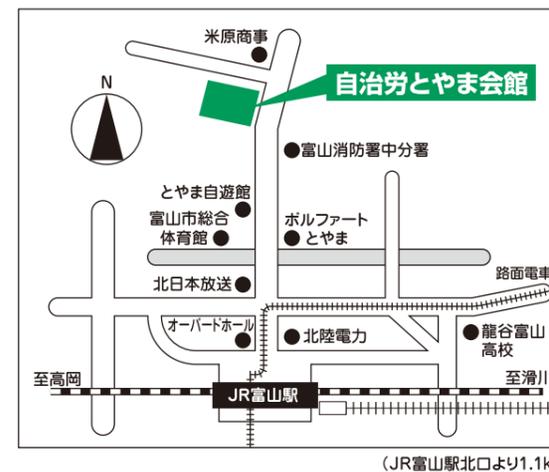
- 定期考査・宿題の廃止
→ 単元テスト・実力テスト
再テスト制
- 固定担任制の廃止
→ 全員担任制(チーム教育)
- 服装・頭髪指導の廃止
生徒会主催私服登校期間設定
PTA主催制服リニューアルコンペ
- AI(人工知能)による数学指導

講演
富山県地方自治研究センター研究会
生きる力を育む
～千代田区立麴町中学校の挑戦～
千代田区立麴町中学校前校長 工藤 勇一
横浜創英中学・高等学校校長

報告
県内自治体の議会改革が進む
～早大マニ研の調査で5議会がベスト300以内に～

地域活動の報告
**保育園児、ガールスカウトも
元気に稲刈りをしました**
食とみどり・水を守る富山県民会議事務局長 谷澤 勇道

公益社団法人 富山県地方自治研究センター



会議室のご案内

●3階大会議室	定員180人	学校式
●301号室	定員 75人	学校式
●302号室	定員 72人	学校式
●303号室	定員 16人	口の字
●304号室	定員 26人	口の字
●305号室	定員 22人	口の字
●306号室	定員 30人	学校式
●308号室(和室)	定員 18人	座卓

交通のご案内

徒歩 / JR富山駅北口より15分
 地鉄バス / 興人団地行き双葉町下車
 駐車場 / 80台収容(無料)

一般財団法人 自治労とやま会館

〒930-0804 富山市下新町8番16号
 TEL(076)441-2200(代)
 FAX(076)441-1155(代)
<http://jt-kaikan.org/>





公益社団法人富山県地方自治研究センター理事長
富山大学社会科学系教授

酒井 富夫

課題は足元の身近な問題から

〈視点〉

昨年10月より、公益社団法人富山県地方自治研究センター理事長を拝命しております酒井富夫と申します。竹川愼吾前理事長の多くの成果には足元にも及びませんが、微力ながら精一杯頑張りたいと思いますので、よろしく願います。最初ですので、以下、多少の自己紹介をさせていただきます。

私は富山大学に勤務（教育学部・経済学研究科、研究・極東地域研究センター）しておりますが、今年度で定年退職です。専門は、農業経済学・農政学です。出生は立山町、高校時代まで富山県で育ち、1974年に大学進学のため東京に出ました。大学進学は、当初、工学部を志望していましたが、結局は農学部を選択しました。実家は農家で、父親から「農業が楽にならないのは、農政が悪いからだ」としょっちゅう聞かされており、少しでも何とかできるのではないかと恐れを知らない青年の選択でした。農学部のなかでも技術系でなく、経済系を選択したのはそのためでした。東京では、大学、大学院（修士・博士課程）と長い学生生活を経たのち、JA系統のシンクタンクに3年間勤務し、富山大学に着任したのは1990年のことでした。

学生からシンクタンク時代は、全国の農村を駆け回り、現地調査の

機会に恵まれました。そこから、当時はまだ少なかったのですが、農業法人に着目しました。学生時代からずっと農業経営のあり方に興味を持っていたところに、農林水産省からの農事組合法人に関する調査委託事業を担当することになったのが契機でした。農村のなかで、他とは違う桁違いの牽引力を持つ農業法人が存在することに目を奪われたものです。農政としても、1990年代は旧農業基本法に代わる新しい農業経営像が議論されてきました。しかし、同時に一口に農業法人といっても性格が違うという点もわかってきました。以降、今日に至るまで、私のベースにある関心事は、農業経営の「企業化と多様化」にあります。最近が多様化の中身として、農業自体の多様化（農法の転換）に関心を持っています。

以上の私の経験はあまり参考にはなりませんが、どんな分野でも調査研究の課題は足元の身近な問題に焦点を当てればよいのです。そのためには、現実をしっかりと把握し分析する姿勢が必要です。課題が明確になれば、また、それによってその問題が起きた原因を把握できれば、解決方法も自ずと見えてくるはずですが、つまり、徹底した現場主義の調査研究こそが求められていると思います。

視点

課題は足元の身近な問題から

公益社団法人富山県地方自治研究センター理事長
富山大学社会科学系教授

酒井 富夫

講演

富山県地方自治研究センター研究会

生きる力を育む

～千代田区立麹町中学校の挑戦～

千代田区立麹町中学校前校長
横浜創英中学・高等学校校長

工藤 勇一

報告

県内自治体の議会改革が進む

～早大マニ研の調査で5議会がベスト300以内～

地域活動の報告

保育園児、ガールスカウトも

元気に稲刈りをしました

食とみどり・水を守る富山県民会議事務局長 谷澤 勇道

自治研とやま第115号 目次



生きる力を育む

千代田区立麹町中学校の挑戦

講演／富山県地方自治研究センター研究会（開催日：2020年10月3日）

日本の教育が抱える真の課題

誰もが当事者意識を失っている

最初に、日本の教育が抱える課題についてお話をします。一言で言えば、日本社会はみんな当事者意識を失ったということだと思います。新型コロナの問題というのは、みんなが物事を考えなくなってしまった、フリーズしてしまった状態のような感じですが、例えば、家庭は学校が何かしてくれないかなと思いますし、学校は教育

委員会が何かしてくれないかな、教育委員会は文科省が何かしてくれないかなと思えます。それをみんなが待っているような状態、そのような感じがあります。

象徴的な調査結果があります。図1は2019年11月に日本財団が発表した、世界9か国の若者（高校生）約1,000名を対象に調査したものです。質問は六つです。もしこの数字が日本の全部の高校生を象徴する姿だとすれば、

日本の未来は危ういです。

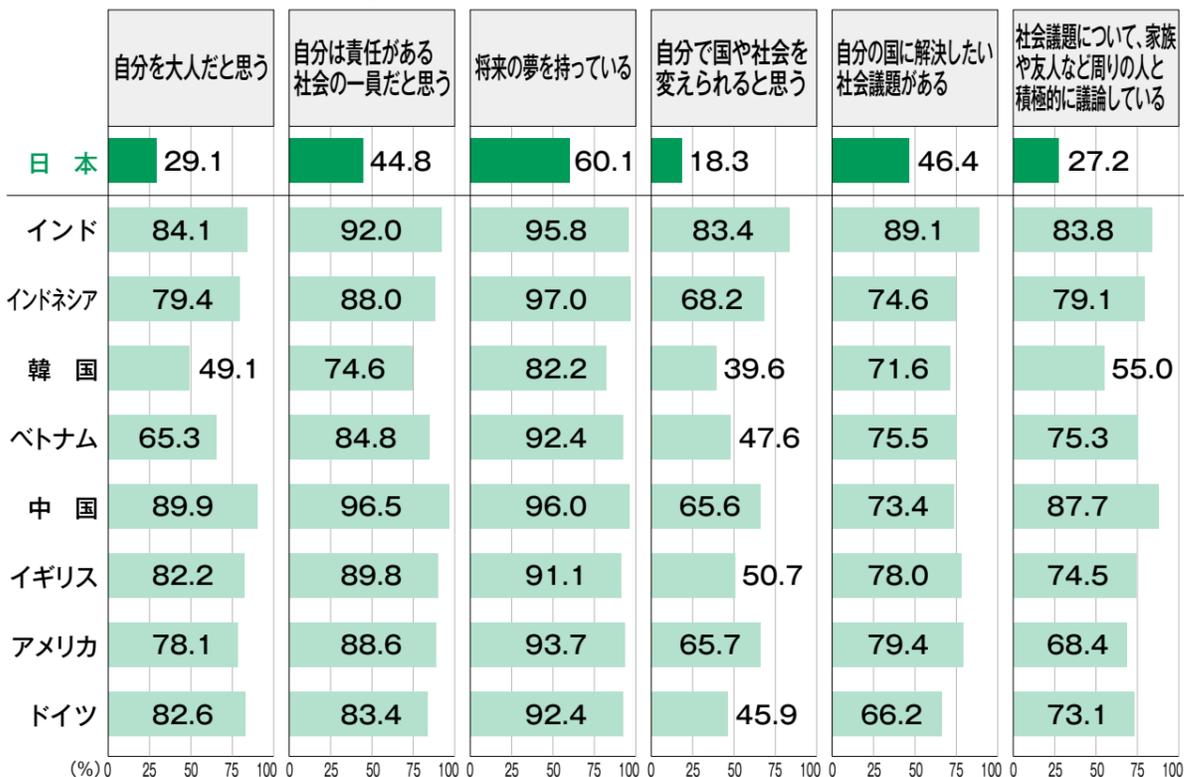
一つ目は、「自分を大人だと思いませんか」と18歳ぐらいの生徒に聞いたもので、「はい」と答えた割合は日本と似たような詰め込み教育をしていると言われている韓国と比べてもはるかに低いです。「自分は責任がある社会の一員だと思いますか」という質問の結果も、比べようがないほど低いです。一つ飛んで、「自分で国や社会を変えられると思いますか」は18.3%。最後の二つについては、「自分の国に課題がありますか」「その課題を周りの人と議論していますか」と

いう質問なのですが、惨たるものです。

でも、これは、子どもたちの姿というより、私たち大人の姿そのものなのだと思います。一言で言うと、私たち自身がサービスに慣れてしまった結果だということです。例えば、行政は我々に対してサービスをしますが、我々はただただ受ける側になってしまったということです。学校も同様です。学校が単なるサービス産業に変わってしまったような感じですが、サービスは、与えられ続けると、人は次第に慣れてくるのです。もつといいサービス

をくれ、もつといいサービスをくれと切りがないのです。そして、徐々に当事者意識を失っていくのです。

図1 若者の「国や社会に対する意識」



千代田区立麹町中学校前校長
横濱創英中学・高等学校校長
工藤 勇一さん

子どもの頃から
与えられる生き方

これを教育の世界で考えると、私たちは子どもの頃から手をかける教育に変わってしまいました。本来、赤ちゃんは主体的です。自分の好きなことをやります。何か物が落ちていけば拾いたくなる。ぶら下がっているものがあつたら引つ張りたくなるという感じです。それなのに親としては少し

手をかければかけるほど
生徒は自律できなくなり
自分がうまくいかないことを誰かのせいにするようになる

資料1



写真1 劣等感の強い子どもたち

でもいい環境を与えたいと思つて、早期教育などいろいろな環境を与えていきます。小1プロブレムといった問題がよく話題になります。幼稚園の先生たちはしつかり座らせなくてはいけない、しつけをしなくてはいけないと指導します。お小

考えられなくなっています。そして、うまくいかないことがあると人のせいにするようになります。自分が勉強が分からないのは、あの先生の教え方が悪いからだと言ひ出したりします(資料1)。

不登校などの子どもが
入学する麹町中学校

麹町中学校は、皇居、国会議事堂などがある千代田区のと真ん中で、40年前の話ですが開成、麻布よりもはるかに進学校の時代がありました。もちろん今は一公立中学校に過ぎません。私は2020年3月までこの学校で6年間、校長を務めました。この地域の方々は、経済的にすごく豊かで教育熱心です。

もちろん一時的に点数は実際に伸びますよ。でも、基本的にそういう生き方が染み付いていくということです。私は自律という言葉を使いますが、自律、主体性を失った子どもには特徴があります。すぐに人のせいにするだけではなく、劣等感がいっぱいです。自己肯定感がとても低い。自己肯定感が低い子どもの特徴は人に優しくなれません。自分が嫌いなので人も許せません(写真1)。

子どもの頃から、バイオリンを習ったり、バレエを習ったり、いろいろなことをさせていきます。千代田区には小学校が8校ありますが、どの学校もほとんどの児童が第一希望は私立中学進学を考え、小学校3年生ぐらいになると塾に通います。小学校5年生ぐらいになると、家に帰ってくるのは22時、23時です。夕食の弁当を持って塾に行くのです。

そして多くの子どもたちが受験に失敗して、仕方なく麹町中に入ってきます。最近麹町中の教育を信頼してくれるようになったのか、第一希望の児童も多く、2020年の春には6クラス240名の新生となりまりました。

子どもの自己決定を
尊重する

最近の特徴として全国から千代田区にわざわざ転居してくる方が増えたことです。中には訳ありの方も多くみられます。小学校時代から不登校の子どもたちや自閉症スペクトラムという発達に特性のある子どもたちも入ってきます。

麹町中ではリハビリと呼んでいますが、こうした子どもたちを元気にするための三つの言葉があります。この三つの言葉が職員室にべたべたと貼ってあります。一つ目のせりふが、「どうしたの、何か困ったことはあるの」、二つ目が「それで君はどうしたいの」、三つ目は「私

は何を支援すればいい？」です(資料2・資料3)。

一つ目の例ですが、麹町中では4月、5月は授業中に毎時間のように誰かがいなくなりま

それで、三つ目の言葉を加えるのです。そうだな、私がせい

じゃ、別室にいます、と。1時間でもいいかい、2時間かいと聞くと、1時間でもいいですと。じゃ、1時間ね、といった対応をするわけです。これは質問形なので、全部自己決定せざるを得ません。普通の学校だったらこんな対応でしょう。「何やってんだよ、教室に戻れ」と連れ戻すわけですね。それでも暴れるから、じゃ、別室にいろよと連れていくわけです。当然、子どもは不満を言います。全く違いますね。同じく別室にいるのに。

麹町中の新生の4月、5月の姿は、ある意味、ひどいものです。先生が嫌いな子がたくさんいます。そもそも大人が嫌いです。友達も嫌いです。そういう子どもたちがたくさんいます。各クラスの授業によっては4、5人は寝ていますし、席を離れて歩くし、教室を抜け出すし、学校は破壊するし、友

【麹町中の教育】
第1学年 リセット(リハビリ)する時期
第2学年 自律・尊重を学ぶ時期
第3学年 自ら大きく成長する時期

資料2 第1学年はリハビリの時期

リハビリの三つの言葉がけ
◆ どうしたの？
◆ 君はどうしたいの？
◆ 何を支援してほしいの？
自己決定を積み重ねる

資料3 リハビリの三つの言葉がけ

言います。ああ、そうか、そうなのと、私たちは頭から叱らずに、それで君はどうしたいの、と聞きます。この時点で子どもはびつくりします。どうしたいのと聞かれて、声が出ないですね。

【特に話題になった取組み】

- 定期考査・宿題の廃止
→ 単元テスト・実力テスト
再テスト制
- 固定担任制の廃止
→ 全員担任制 (チーム教育)
- 服装・頭髪指導の廃止
生徒会主催私服登校期間
設定
PTA主催制服リニュー
アルコンペ
- AI (人工知能) による
数学指導

資料4 麹町中学校の取組み

1か月、2か月経っていくうちに、飛び出していく子どもが1人、2人と減っていきます。そのうちだんだん先生たちを信頼してきて、信頼する先生を選んでこう言います。先生、次の時間はともちそうにありません、別室に行ってもいいですかと言いに来ます。発達に特性のある子どもたちだから、特にADHD系(注意欠如・多動症)の子どもたちなんかはそうです。ああ、いいよ、と許可します。最初の頃はタブレットなどを渡してあげて、YouTubeなどを見ていた子どもが、どうする? タブレットでも渡そうかと言うと、いえ、や

全ての日本人が知っていることですよ。

服装、頭髪の乱れを厳しく指導すればするほど、わざと違反をする子どもが増えてきます。麹町中では紫の髪の毛の子どもが真面目にやっていたりします。指導して生徒に意識させることさえなければ、相関の無いことなんです。

一斉授業はなし、子どもの好きなやり方で学ぶ

私は若い頃、数学の教員でしたが、スパーティーチャーを目指していたタイプです。私が教えたらどんどん成績が伸びる、という感じです。一方、麹町中のやり方は、一言でいうと教えないのです。一斉授業は3年間一回もやりません。どうやって勉強するのかというと、それぞれの子どもの好きなやり方です。学び合ったり、教科書を基に勉強する子もいれば、問題集を基に勉強する子

ることがあるので、などと行って本を読み始めたりします。こういう子どもがどんどん減っていきます。ほぼ一人もいなくなるのに短くて7か月です。一般的に1年。麹町中学校は信頼できるどころだと生徒自身が言うようになります。

「勉強しなさい」と言わない、定期テスト、宿題、担任制なし

麹町中ではすべての先生が3年間、勉強しなさいとは一言も言いません。宿題は夏休みの宿題も含めて3年間全くありません。

私が赴任した1年目は今とは真逆の学校でした。ものすごく厳しくて、夏休みの宿題は山ほど出て、とてもやり切れなくて親が手伝います。成績で脅かされているので必死になって宿題を出します。

他に定期テストや担任制をやめました。担任制は絶対です。自分のペースで進みます。すると、落ちこぼれがいなくなるのです。中学は、文部科学省が定めた1年間の授業時数が140時間ですが、麹町中では一番遅い子で、小学校時代に落ちこぼれていた子でも、それを解消した上で、大体70時間で終わります。早い子は中1のうちに中3まで勉強してしまっています。中3の子が高校まで勉強しています。成績もほとんど上がっています。不思議でしょう? 不思議なのです。寺子屋時代に戻ったかのようです。江戸時代の学び方に戻っただけ。勉強は先生が教えてくれるものではなくて、自分が学んで、分からなかったら読んだり、学び合ったり、聞いたりするという手法なのです。そのほうがはるかに効率的で落ちこぼれないということも分かったのです。

やめたほうがいいです。固定担任制では、教員はやらたらサービ

スを提供するようになります。A先生、B先生、C先生というところが教員は分かるので競争せざるを得ないからです。その競争は、どれだけ丁寧にも子どもと付き合うかということを示していくわけです。基本的にコミュニケーションの苦手な教員はほぼ全負けします。与えられることに慣れてしまった生徒・保護者はますます批判的になります。勉強もクラスの状況もうまくいかないのは全部先生のせい、悪いのは先生、サービスの与え方が悪いからだ、と言われてしまいます(資料4)。

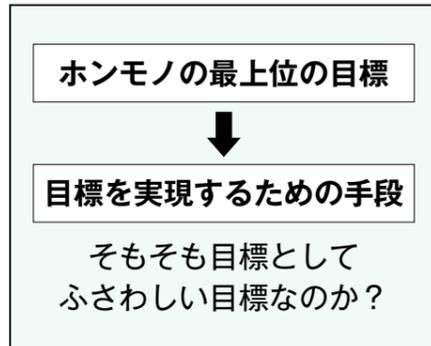
服装、頭髪の指導はやめた

6年前の麹町中は服装・頭髪指導も厳しくて、毎週、朝礼のたびに女の子は膝立ちを

どうしたら変えられるか

学校教育の最上位の目標を話し合うこと

どうやって麹町中が問題を解決してきたのか。また、全国の学校をどうすれば変えられるのかについて話を移したいと思います。これは学校だけの問題ではありません。中小企業の問題でもあるかもしれないし、もしかしたら大企業も同じかもしれないです。手段が目的化していること



資料5 目標と手段を決定する

して、スカートが床に着くかチェックをするような学校でした。今では服装、頭髪の指導は全くやりません。金髪の子、ピアスをしている子、紫やブルーの髪の毛の子たちがいっぱいいます。また、そういう子が数多く転校もしてきます。

1年間に30人から40人が転校してきます。訳ありの子、私立からの中退組も多くみられます。非行で退学になりましたとか、そういう子も入ってきます。そんな子どもたちでもだんだん学校を信用してくれるようになります。教員は服装、頭髪などは全く見ません。多分「服装、頭髪の乱れは心の乱れ」といって全国の学校ではまかり通っていますが、海外ではそんなことを言う国はほぼないでしょう。だから、そもそも服装・頭髪の問題などは学校教育の本質ではありませんし、服装、頭髪の乱れは心の乱れではないということは

が山ほどありますが、いい学校をつくるためには、まずは本物の最上位の目標がちゃんと全員で意識されているか、です。

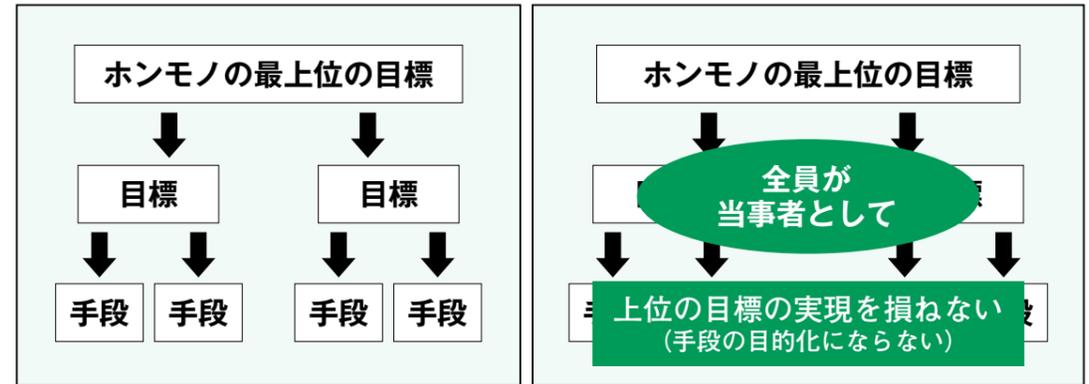
本物の最上位の目標が決まったから、目標を実現するための手段を決める、その手段が決まればいいのです(資料5)。そして、選んだ手段が最上位の目標の実現を損ねていないかということも吟味すればいいのです。

麹町中での職員会議は6年前は月2回、毎回1時間を超えました。3、4年経った頃には職員会議は月1回になり、約15分で終わるようになりました。

基本的に教員が決めたことは全部ゴーサインです。なぜそれができるのかというと、上位目標がぶれないからです。教員から出てくるアイデアが真逆

行われているとすれば、学校の中で差別をしないということを実に学んでいくことです。実は結構、私たちは差別と知らないで差別をしています。例えば、発達に特性がある子どもがいて、その子どもが授業中、邪魔をするわけです。そうすると親が不満を言います。その子を排除しろとなります。私はこう言います。麹町中は発達に特性のある子もたくさんいます。その子が途中で暴れたりします。でも、うちの学校は絶対に排除しません。その子がどうやって教室にいられるかということのみならず、考える学校です。覚悟して来てくださいます。同じ目標を共有するためです。だから、同じ目標を保護者と一緒に行うことができるようになると、言っていることが通るようになる。つまり、本当の目標が全員で共有できると、手段も共有できるようになると

の手段とならないからです。うちの学校は英語が苦手だから英語の補習をやりましょうということは何もありません。親



資料6 手段が目的化していないかを吟味する必要がある

株式時価総額ランキング

- 世界上位20社中の日本企業数
1989年 14社
(1位:NTT 2位:日本興業銀行 3位:住友銀行)
2019年 0社
(1位:アップル 2位:マイクロソフト 3位:アマゾン)
- 世界上位50社中の日本企業数
1989年 32社 (11位:トヨタ)
2019年 1社 (43位:トヨタ)

ダイヤモンド社資料から

資料8 株式時価総額ランキング

ユニコーン企業

- 企業価値が10億ドル以上
 - 起業10年以内のベンチャー企業
 - 非上場企業
- 2019年9月時点でユニコーン企業は世界に394社
1位:アメリカ 151社 2位:中国 82社
3位:イギリス 16社 4位:インド 13社

(アメリカの調査会社 CBインサイトのデータから)

資料9 ユニコーン企業

企業価値が10億ドル以上、会社を起こして10年以内のベンチャー企業で、まだ株式に上場していない会社のことをいいます(資料9)。これを調べると、世界がどれだけベンチャーに力を入れていくかが分かります。科学技術がどんどん進歩しているのです。昔からある仕事はなくなり新たな仕事が生まれる。それに伴ったサービスが生まれる。そのサービスが生まれたと思うと、あつという間に消えていきます。3Gから4Gになって4Gから5Gになるだけで、生まれてくるサービスがどんどん変化します。仕事が生まれたと思ったら消えていくという時代です。2019年9月の段階で、ユニコーン企業は世界に約400社。アメリカ、中国が大半です。日本はメルカリの1社でした。それから1年経って、今は7社ありますがもっとも新しい

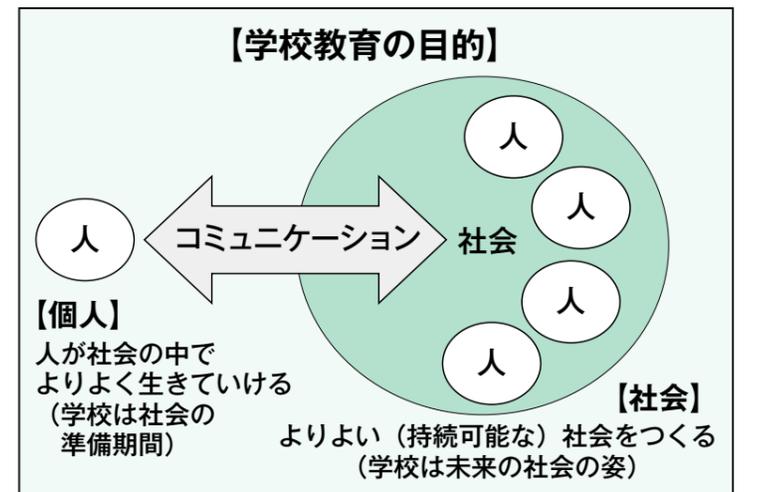
にもそういう説明をしています。うちの学校は自律させることが第一なので、一律に補習はしません、しかし、子どもが勉強を教えてくださいと言ったら、その子の要望に応えます。本物の目標を実現するための手段をみんなが当事者として話し合うことができる組織に変わっていけば、何でも変えられます(資料6)。どうして学校は変わらないのだ、とみんなが思っています。何か問題だと言っています。が、対話をして合意するということですが、教員も合意できないからです。人のせいにしていくわけです。国が何かをしてくれないから変わらないうこと。世界中が求めている学校の

学校教育の目標は二つ

- (1)子どもが社会の中でよりよく生きていけるようになること

目標というのは二つです(資料7)。

一つは、たとえ障害があっても、どんな子でも、その子が社会の中でよりよく生きていけるようにしてあげる。ですから学校は社会に出るための準備期間です。学校の中で日常的に様々なトラブルが起こりますが、それらトラブルも全部勉強だということ。麹町中では親にこう言います。いじめも起こります。けんかも起こります。トラブルだらけです。一番大事なのは子どもがそれを自分たちで解決できるようにしてあげることです。私たちはその支援をします。でも、その支援を上手にしないと、中には本当に苦しむ子がいます。それ



資料7 学校教育の目的

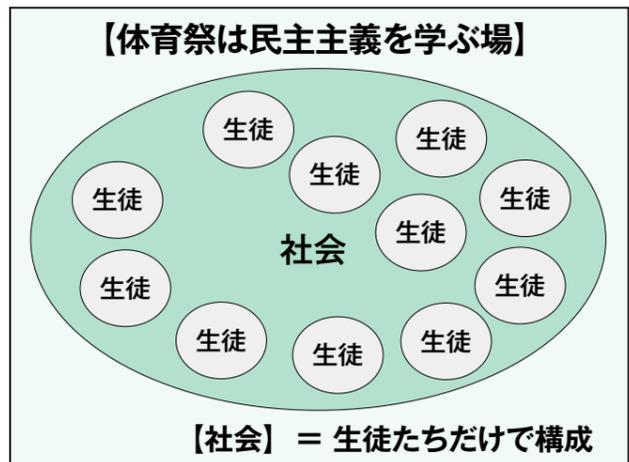
を見逃さないようにすること。だから、放っておいていいのか悪いのか、それを見極められる大人になりましょうという話を最初にします。(2)学校が未来の社会の姿になつていなければいけないので、例えば、世の中で差別が



写真4 体育祭の企画・運営すべてを生徒が行う



写真5 体育祭当日



資料13 体育祭は民主主義を学ぶ場

さらに、すごく面白いのは、みんなが集まってブレインストーミングとって課題を出し合うのが年間に何回かあるのですが、コミュニティスクール、学校運営協議会制度を持っているので、麹町中の場合には大人と子どもたちが一緒にブレインストーミングをやります。

目標は、自律、尊重を削いでいる教育活動がないかということ。子どもと教員で出すこと。子どもたちがこんなことを言っていました。授業が一斉授業でつまらない、社会科の

たい子などがすごく苦しむことになるのです。

麹町中は、毎年、最上位目標として、生徒全員が楽しめる体育祭で、運動が苦手な子どもも楽しめて、得意な子どもは競争ができて、ガッツポーズができて、みんなに称賛される。朝練したかったら朝練できる、そういうのにしてほしい？ と頼むのです。子どもたちはいろいろ考えて実行してい

くわけです(写真5)。

現在では、子どもたちは当日は髪の毛を編んだりするし、顔にペインティングをしているし、サングラスをかけているし、私服だし、格好はさまざまです。でも、子どもたちはみんなが楽しめる種目を徹底して考えて実施します。みんな体育祭が大好きです。本当に感動します。勝ち負けなんか、みんな何とも思わない

です。競いたい子は競うけれど。体育祭というのは民主主義を学ぶ場所なのです。体育祭は社会を生徒たちだけで構成されていると見立てて民主主義を学ぶ場になっているのです(資料13)。

麹町中学校では経営に生徒・保護者が参加

麹町中は、子どもたち、保護者を当事者に変えるために、

多分皆さんは想像がつかないことだと思ってしまうのですが、子どもたちが経営に教員と一緒に入っています。保護者も一般参加で経営に入っていくのです。

例えばフランスでは、職員会議に生徒の代表が入りますが、そこまでは行っていません。でも、麹町中は生徒が考えたものが職員会議に出ます。それはごく普通です。

こんな二項対立の議論をいつまでしているのか

「オンライン授業」 or 「リアル授業」

「ICTを推進する」 or 「個人情報を守る」

「履修主義」 or 「修得主義」

資料12 それぞれに応じた教育を

でも、世の中ではよくこういうことを言うのです。オンライン授業ではできない学びがある、リアル授業でなければ学べないものがあると言っているのです。それって酷じゃありませんか、それ

でも、世の中ではよくこういうことを言うのです。オンライン授業ではできない学びがある、リアル授業でなければ学べないものがあると言っているのです。それって酷じゃありませんか、それ

6年前の麹町中の運動会(今は体育祭)は、学校が決めた係を子どもたちが下請けのようにならなりました。運動会が近づくと1人、2人と不登校が増えていく。朝練でトラブルが増えていく。朝練でトラブルになって、学級がぐちゃぐちゃして、罵り合ったりしているというものです。

なぜか近づくと、だんだん1クラスずつまとまってきて、感動の涙を流すといった感じの運動会をやっていました。

でも、立ち直れないクラスがいくつかありました。

今の麹町中は、目標が決まって手段に落とす、この訓練を

子どもたちにしっかりとさせています。体育祭の最上位の目標を学校が与えるのです。あとは全部子どもたちがやります。

準備から企画運営から、当日まで全部やります(写真4)。

しかし、最上位の目標だけはあげないのです。

最上位目標もあげちゃうと上手いきません。子どもたちが最上位目標を立てると、団結とか、協力とか、絆とか、心一つにとか、そういう目標を立てたがるのです。日本はそういう同一性が好きだから、みんなやすることに意義があるという目標を立てるのです。無理やり朝練をやったりするので。結局、発達に特性があつて仲よくできない子、独りでい

はない、あなたの欲望を子どもたちを介して満たしてはならない、アドバイスはしてもあなたの考えを押しつけてはいけない、子どもの体を守ること、子どもたちに大人のサッカーをさせてはいけない、勝つことが大切か否かを決めるのは子どもたち自身、など、すてきなルールですね。

学校で教育を受けなければ、多分スポーツも芸術も音楽もみんな大好きです。一人残らず、これでは悲しいですよ。

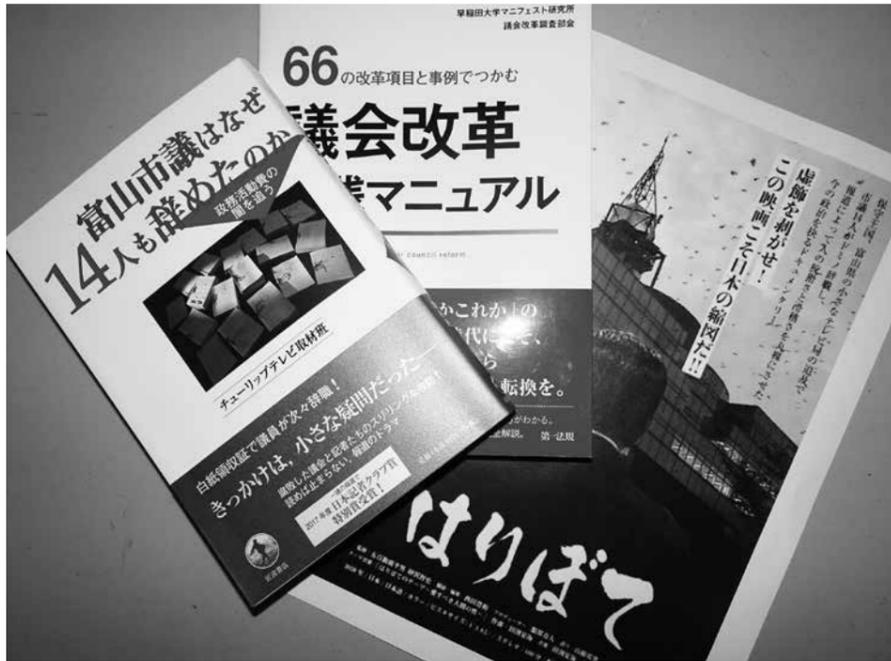
私は教育委員会に勤めていたときに、病気の子どもたちが長期入院している東京女子医大に院内学級を立ち上げたことがあります。すごく大変でした。でも、その子どもたちは学級ができたときにものすごく喜びました。日本は病気になる子どもたちが勉強できないのです。先進国の中ではるかに遅れています。東京女子医大の先生に、私と一緒にくつてくれないかと言われ、一生懸命つくったのです。その子どもたちにオンライン授業があったら素晴らしいですね。

の子たちにとって。オンラインだつていくらでも学べます。その子その子に応じてということ(資料12)。

麹町中学校がやってきたこと

生徒全員が楽しめる体育祭を！

子どもたちにしっかりとさせています。体育祭の最上位の目標を学校が与えるのです。あとは全部子どもたちがやります。



報告

県内自治体の議会改革が進む 早大マニ研の調査で5議会がベスト300以内に

2016年、富山県内の自治体議会に激震が走った。富山県議会における強引な議員報酬額引き上げに端を発し、政務活動費の不正行為が次々と露わになり、市議どころか県議にまで辞職ドミノが広がったのである。その後、議員を補充する補欠選挙が執行されるなど、政治の停滞が大きかったばかりか、全国的にも耳目を集め、別の意味で「富山」の名が轟くこととなった。2020年にはその顛末が映画化されるまでに至っている。各議会は、それまでも改革に取り組んできたところだが、この問題を契機として、旧態依然とした体質の改革を、より一層加速させることになった。2019年度までに、県を含めて8議会が議会基本条例を制定、早稲田大学マニフェスト研究所が毎年調査を実施している「議会改革度調査2019」の総合ランキング・トップ300に県内の5議会がランクインするまでに

なったのである(全国1,788議会のうち、1,433議会が回答。そのうち上位300位まで実名が公表される。1位は総合得点2,925点の兵庫県西脇市議会)。

この「議会改革度調査」は、①全国の取組状況を把握、②各議会の取組度合いを数値化することにより、改革の見直しや推進を図る際の客観的な指標を明示、③ランキングの公表により、議会どうしの「善政競争」を促進、④議会改革の方向性を定め、次なる課題・ステージを提示、することを目的に実施されている。

議会改革には「ここまでやったから終わり」という終着点はないのかもしれないが、このランキングは、その道程がどこまでできているのかというひとつの指標といえる。そこで、今回トップ300にランクインした先進的な5議会にこれまでの取組状況をそれぞれご報告いただいた。

図2 麹町中学校生徒へのアンケート結果

日本財団「18歳意識調査」から 2019.11

	自分を大人だと思う	自分は責任がある社会の一員だと思う	将来の夢を持っている	自分で国や社会を変えられると思う	自分の国に解決したい社会課題がある	社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している	
日本	29.1	44.8	60.1	18.3	46.4	27.2	
麹町中	1年	19.4	36.7	62.8	29.9	56.1	33.6
	2年	18.9	41.0	67.0	37.1	74.5	34.0
	3年	30.2	53.3	75.5	50.5	83.0	57.6
中国	89.9	96.5	96.0	65.6	73.4	87.7	
イギリス	82.2	89.8	91.1	50.7	78.0	74.5	
アメリカ	78.1	88.6	93.7	65.7	79.4	68.4	
ドイツ	82.6	83.4	92.4	45.9	66.2	73.1	

子どもたちが学校を変える当事者に

授業とか面白くないです。僕らが授業したほうがいいと思います。でも、教員にまだ勇気がなくて、そこまではいきません。

実現したものを一つ紹介すると、避難訓練です。子どもたちが避難訓練についてこう言いました。いつも先生たちに連れていかれるのですが、それは自律していないと思います。いつ地震があるかわからないので、自分たちだけでやったほうがいいと思います。先生たちは見ていたらどうですかと言ったのです。それを今年からやると言っていました。

変えられると思いますか」も50%を超えるのです。「自分の国に解決したい課題がありますか」は80%を超えます。

見た目は本当にだらしない子です。多分皆さんが見に来たら、ひどい学校だと言うと思います。1年生の姿を見たら。富山県の子どもたちとは全く違います。本当に見た目はだらしない子どもです。

学校は民主主義を学ぶ場所だと思います。主権者教育のために模擬投票や模擬裁判などをよくやりますが、そういうことではありません。学校を変える当事者になることができるかという教育、主権者教育だと私は思います。

この他にも、脳科学のことや未来の学校像など、話したいことはいろいろあったのですが、これで終わりにします。どうもありがとうございます。



市議会 議会報告会
10月31日 (14時開催)
会場: 本庁舎(総文) プラザ(民病) (産建)

本日の議会報告会内容

1. 地方自治体の組織
2. 議会活動改革と議会費改革
3. 議会の問題点
4. 今後の検討内容



1. 地方自治は二元代表制

市民が直接選挙で首長(市長)と議員(市定数)を選出する。市長は独任制(単独制とも言う)、市議会は合議制の機関と、市長の権限(執行権を持っている)と市議会の権限(予算や条例などの議案を議決する)を分担する。

3. 議会の問題点

市民に信頼される「代表機関」としての役割を果たしているか? 議会が本当に市民の意見を審議に反映させているか? 議会が市民と情報を共有しているか?

南砺市議会 全国 85位 総合得点 1,630点

南砺市議会では、公平かつ公正で開かれた議会づくりを推進し、情報の提供と共有化を図りながら、議会の使命を達成するための規範として、2014年4月1日に「南砺市



早稲田大学マニフェスト研究所HP

を果たすため、ひとり議員一人の説明責任を果たすため、

射水市議会では、これまで議会運営の効率化・活性化、情報公開の推進、透明性の確保、議員定数や議員報酬の削減など、様々な議

射水市議会 全国 80位 総合得点 1,735点

会改革の取組を進めてきました。これらの取組のうち、主なものを紹介します。

- ◆ 支給方法を会派支給から議員個人への支給に変更しました。2009年4月には政務調査費の支出先や支出内容をホームページで公開し、11月には議員定数を26人から22人に削減しました。
- ◆ 2015年3月には射水市議会議員倫理条例を制定し、9月にはホームページで議案に対する議員個人の賛否の公開を始めました。
- ◆ 2016年3月からは議会のインターネット中継を開始し、11月には議場にて採決システムを導入したほか、12月からは本会議における「一問一答」「分割質問・分割答弁」方式を導入しました。
- ◆ 2017年4月には政務活動費の収支報告書・領収書をホームページで公開し、政務活動費の後払い(精算払い)を開始しました。また、6月には議案・委員会報告事項等の議会資料をホームページで公開し、9月には議会の最高規範である議会基本条例を制定しました。
- ◆ 2018年には議会基本条例に基づき、6月には射水市議会広報委員会規程を定め、10月に第1回議会報告会を開催し、12月には議員間討議に関する申し合わせ、災害時の行動基本方針・計画を定めています。
- ◆ 2019年9月にはタブレット端末及び会議システムを導入して資料の携帯化・情報伝達の迅速化・ペーパーレスに努めたほか、市民の意見を政策提言に繋げるための政策討論会に関する規程を定めました。
- ◆ 今後もさらなる議会の活性化や開かれた議会の実現に向け、より一層の取組を進めていきます。

- ◆ 議会基本条例」を制定しました。基本条例に基づきこれまで実施してきた主な議会改革事例を紹介します。
- ◆ 一般質問の一問一答方式の導入(2014年6月から)
- ◆ 議会報告会の実施(2014年度から)
 - ◆ 積極的に議会審議内容を市民に公開し、市民に対する説明責任を果たすため、年4回(各2会場)実施。市民との意見交換により議会の運営改善と政策立案に努めている。
 - ◆ 本会議・委員会・全員協議会のYouTube生中継
 - ◆ ネットライブ中継
 - ◆ 会議用タブレット端末の導入(2017年6月から)
 - ◆ 議会運営の効率化、議員活動の活性化及び会議資料の作成にかかる経費削減等を目的に導入。全ての会議をペーパーレス化している。
 - ◆ 災害時行動計画の策定
- ◆ (2018年2月)
 - ◆ 市民アンケート調査の実施(2019年7月)
 - ◆ 市議会の活動が市民にどのように見えているかを把握し、今後の議会改革の推進と議会の活性化を図るため実施。回収率は38.13%。
 - ◆ 政策検討会議の設置規定を議会基本条例に追加(2020年6月)
 - ◆ 市政への積極的な条例提案や政策提言づくりを目指し、議会の政策形成機能を高めることで、さらに市民の負託に応えるため、設置規定を追加。
 - ◆ 決算予算特別委員会の設置(2020年6月)
 - ◆ 議会の審査機能及び監視機能を向上させ、議決予算の執行について事業評価を行い、次年度の適正な予算編成と予算執行に反映させるため、全議員で構成する決算予算特別委員会を設置。



2020年10月に事業評価を提出している。

◆**通年議会の導入（2020年11月）**

導入により、議会が緊急の案件に迅速に対応できるほか、専決処分がほとんどなくなる。また、審議に十分な時間が確保され市政への監視機能や政策立案等の

機能が強化され、議会運営の充実化が図られる。

南砺市議会では、今後も引き続き議会改革の取組を積極的に推進し、市民により開かれた議会づくりを指し、市民の負託に的確に応えるべく、議会の活性化に努めてまいります。

富山県議会
全国
127位
総合得点
1,540点

富山県議会は、これまでも、議員定数の削減、議員提案の政策条例の制定など議会改革や議会の機能強化に積極的に取り組むことにより、県民にわかりやすい議会運営に努めてまいりました。また、2018年3月には、県民により一層信頼され、期待される議会となることを目指し、富山県議会基本条例を制定しました。

この基本条例に基づき、議員からなる議会改革推進会議を設置し、毎年度、「議会改革に関する行動計画」を策定するとともに、計画の進捗状況を公表し、議会改革の取組を着実に進めてきております。

今年度は、まず、住民との情報共有の推進として、県議会への理解をより深めていただくため、試行的に定例会の概

底、議会報告会の開催、議員間討議の実施、自己研鑽と資質の向上、行政機関との緊張の保持等に積極的に取り組んでいかなければならないこととし

ました。「市民に開かれた議会」を目指し、さまざまな議会改革の取組を行っておりますので、ご紹介いたします。

1. 土曜議会の開催

要等を掲載した2種類の広報紙「富山県議会だより（新聞型）」と「TOYAMAジャーナル（雑誌型）」を発行・配布し、その効果の検証を行ってまいります。また、情報発信の取組として、議会常任委員会での質疑・応答の様子を試行的にインターネットで録画配信し、県民のご意見等を基に委員会の運営について検討を行うほか、県議会のホームページについて、高齢者や障害のある方等の閲覧の利便性向上や、スマートフォンでの見やすさ改善等の観点から、2021年4月を目標にリニューアルを進めています。

化の検討状況も注視しながら議事運営におけるITの活用について検討を行っています。また、危機管理対応として、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るとともに、「富山県議会危機管理対応マニュアル」に基づき議会災害時連絡メーリングリストの送受信テストを実施したほか、本会議場からの避難誘導訓練なども予定しています。

滑川市議会
全国
187位
総合得点
1,360点

滑川市議会では、2016年9月に市議会の最高規範であ

る「滑川市議会基本条例」を制定し、市民への情報公開の徹

会社員や高校生をはじめ、平日に傍聴することが難しい市民に足を運んでもらい、議会への関心を高めてもらうため、年1回、代表質問または一般質問を土曜日に行っています。2017年3月定例会の一般質問の日から実施しています。

開催した第3回は、お茶を飲んだり、お菓子を食べたりしながら、リラックスした雰囲気での積極的な意見交換ができるよう、カフェ形式としました。

2. 常任委員会、特別委員会からの政策提案

議会に求められる役割の変化（監視・追認機関↓政策の立案）や、議会に対する市民の意識の変化に対応するため、公費により実施している行政視察を活用し、議員間で協議を行いながら、実効性が高く実現可能な政策を立案し、当局へ提案する取組を実施しています。

市内の中学生に議会へ関心を持ってもらうため、市議会傍聴啓発ポスターを作成してもらっています。作成したポスターは、市内の公共施設やショッピングセンターに掲げています。

3. 議会報告会の実施

2017年4月に第1回「議会報告会」を実施しました。2018年4月には第2回を開催し、2019年に

5. インターネットを利用した議会中継動画の配信

本会議は、ケーブルテレビでの生中継を行っています。また、2016年12月定例会から、YouTubeでの録画公開を行っています。また、市議会だよりの各議員の質問記事に、QRコードを掲載し、読み取ること、すぐに動画へアクセスできるようにしています。

黒部市議会 全国 207位 総合得点 1,315点

本市での議会改革の取組については、常々、議会基本条例制定以前より議員による議論が行われてきており、改革が実行していました。

月に黒部市議会基本条例を制定し、2016年4月の同条例施行後、基本条例前文中で謳う「市民と情報を共有する開かれた議会づくり」に向けて、次のような様々な取組に努めています。

- 本会議では、①一般質問（個人）において、一問一答方式を導入、②質問時間の変更、③議決事件の拡大、④本会議の録画映像をインターネットで配信。
- 常任委員会では、①議会報告会の開催、②委員会審査の活性化、③傍聴について具体的方法等を決定、④関連する任意の検討委員会の設置。
- 特別委員会では、①特別委員会の廃止・新設、②審査資料請求のルール化、③録画映像の配信開始

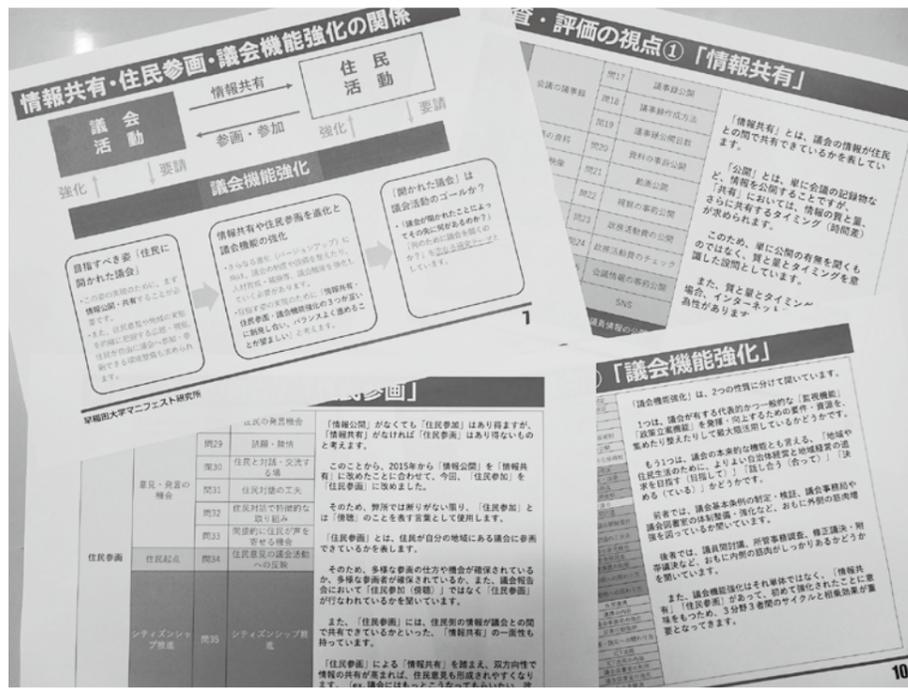
● 政務活動費については、①インターネット上で公開、②「政務活動費の手引き」全部の見直し。

● その他として、①費用弁償額を移動距離に応じたものへ見直し、②ノーマライゼーションへの対応、③正副議長選挙における所信表明。

また、今年度は、議員政治倫理条例の制定に向けた、議員間協議が行われています。

議会改革は、あくまでも各議員の議員が議論を重ね行うものであり重要です。一方で、地方分権の推進と地方財源の充実はもとより、地方自治体が地方創生を実現して人口減少を克服し、安心・安全な市民生活を確保する役割を適切に果たすため、多様な民意の集約を本義とする地方議会の責務がより一層重要さを増しています。

今後は、これらのことを踏まえながら、より良い議会と市民から評価されるよう、議会改革に努めて参りたいと考えています。



地域活動の報告

保育園児、ガールスカウトも元気に稲刈りをしました



食とみどり・水を守る
富山県民会議
事務局長
谷澤 勇道さん

私たち「食とみどり・水を守る富山県民会議」(以下、食とみどり)は、次の四つの柱を中心に活動を行っています。

1. 食の安全に関する取り組み
2. 食料・農業政策に関する取り組み
3. 環境に関する取り組み
4. アジア・アフリカ支援米の取り組み

その概要について報告します。

1. 食の安全に関する取り組み

飽食の時代からの問題

日本が飽食の時代といわれるようになって随分経ちますが、現在の食生活において大多数の人が、その日に食べる物を自由に選んで食べることで

きます。しかし、食品には原料原産地偽装表示や残留農薬、添加物など様々な問題があります。例えば最近でも、人の健康を損なうおそれのない量として厚生労働大臣が定める量を超えた成分量(クロールフェ

ナピル、プロシミドン)を含む生鮮ニラの販売、賞味期限切れの肉まんの販売、国内加工原料使用と謳う焼きあじに海外加工原料が混ざるなど、食品事故は後を絶ちません。これらの問題は、効率化優先の生産体制や大量の輸入食料に頼る食料政策など構造的な要因が考えられます。

現在、地理的表示(GI)に

2. 食料・農業政策に関する取り組み

ますます進む農業者の高齢化

農業就業人口は175万人

(2018年)で、この8年間で約85万人減少しており、新規就農者は年間6万人前後い

よる保護制度が進められています。これは、伝統的な生産方法や気候・風土などの生産地等の特性が品質等の特性に結びついている産品の名称(地理的表示)を知的財産として登録し、農林水産業の発展、需要者の利益を図る取り組みですが、消費者も価格だけでなく、地産地消など地域に根差した食品の選択が必要だと考えます。



砂ぼこりのたつ荒地(写真左)が水田に(写真右)



支援米を送っているマリ共和国・マッサラ地区。マザーランド・アカデミー・インターナショナルの協力により荒地が開墾され水田となった

そのために、地域材・間伐材の利用拡大、木質バイオマスエネルギー推進や山村振興と林業労働者の育成・確保、森林保護活動が大切です。

水は命の源

太古の昔から水は命の源であるといわれ、水がなければ人間はもとより生物は生きていきません。生命が誕生し、それを維持するためには、水は欠くことのできないものです。「21世紀は水の時代」といわれ、世界的な水不足などの水をめぐる量的・質的問題が深刻化しています。世界では今でも、8億人の人々が安全な水にアクセスできない状態です。

先進国といわれる国では、ほぼ公営である水道事業ですが、それを現在、民営化する方向に動いているのが日本です。水道の蛇口から河川上流部の森林までの一体的な政策を実現するための、水行政の再検討が

れは、食料・農業・農村基本計画(2015年3月31日閣議決定)で掲げた食料自給率45%を反故にするものであり、国際的な食料価格の高騰、飢餓人口の増加、地球環境の悪

3. 環境に関する取り組み

森林はCO₂の吸収源

森林には、生物多様性保全、地球環境保全、土砂災害防止、土壌保全、水源のかん養、保健・レクリエーション機能など、多種多様な機能があります。日本の国土は3分の2、約2、500万haが森林でおおわれた世界有数の森林国で、世界的に森林の減少・劣化が進む中、我が国では森林面積が維持されています。

現在、林業生産活動の低迷に伴い、戦後造林された多くの人工林資源が成熟して収穫期を迎えているにもかかわらず

化を招く恐れが考えられます。各国が生産資源を最大限活用して自給率を高めながら、持続可能な社会、経済システムの構築に向けた貿易ルールが重要です。

十分に利用されていないなど、人間の働きかけが弱くなっています。この豊富な森林資源をいかに循環利用していくかが重要な課題となっています。

また、森林はCO₂の吸収源であり、またその貯蔵庫でもあります。管理・開発の仕方によっては温室効果ガスの吸収源として機能しなくなるだけでなく、逆に排出源となります。温暖化対策としての森林保全活動を考えるとき、森林からのCO₂排出を抑制するために、今ある森林を保全する活動を行うことも大変重要です。

求められています。水の循環・水の大切さに関する学習・PR活動を進め、人体に悪影響を与える合成洗剤など、有害化学物質の追放運動を進めることが求められ

4. アジア・アフリカ支援米の取り組み

今も増え続ける飢餓人口

中国など人口の多い国々の重要なデータが更新され、2000年まで遡ってより正確に見直された結果、世界の飢餓人口の推定数は6億9、000万人と以前より大幅に少

なくなりました。しかし、飢餓人口の推移の傾向は変わっておらず、慢性的な飢餓は、2014年以降徐々に増え始め、今も増加し続けています。アジアは依然として、栄養

不良が最も多い(3億8、100万人)地域です。2番目はアフリカ(2億5、000万人)

で、ラテンアメリカとカリブ海諸国(4、800万人)がこの後に続きます。世界の飢餓人口の割合は8.9%とほとんど変わっていません。

一方、先進国を中心に、食べ残しや食品ロスが多く発生しています。食品ロスは世界で13億トン、そのうち日本では612万トンを廃棄しています。国民1人あたりに換算すると、毎日お茶碗1杯分の食料を捨てていることとなります。

国内外の食料・環境をめぐる危機的動向、国際的な共生・連帯・平和、食と農のあり方の啓蒙・宣伝、学習と結合さ



支援物資の配布



支援米の配布



植樹 (マリ共和国・マッサラ地区)



せて「アジア・アフリカ支援米」に取り組んでいます。

異例の支援米活動

昨年も、滑川市坪川・藤井宗一さん所有の水田(3・7a)



ガールスカウトによる支援米稲刈り(2020.9.13)



保育園児による支援米稲刈り(2020.9.14)

務は、「緊急支援」です。飢餓状況下の子どもたちに、先ず食糧を届けます。毛布一枚、シャツ一枚が無い人々に、急いで衣類を届けます。日本からの国際協力米と国際協力物資の到着を待っています。

第二の任務は、「自立支援」

において、支援米の作付けを行いました。活動は異例の年となりました。

3月下旬から県内においても

新型コロナウイルスの感染拡大があり、例年なら、やなぎはら保育園児を招いて田植え作業を行うのですが、感染防止の観点から取り止めとし、地元福祉会、食とみどり会員の大人16名による田植えとなりました。

しかし、秋には新型コロナウイルスの感染が落ちていたことから、9月13日(日)、ガールスカウト富山県第33・36団の子ども及びリーダー、14日(月)には、やなぎはら保育園児(年長組)18名と地元福祉会及び食とみどり会員の2日間で総勢49名の協力のもと、支援米の稲刈りを行うことができました。稲刈りには、にぎやかな声が響き渡り一安心しました。この支援田で収穫されたお米210kgを含め、全国から集められたお米(一昨年実績約

です。①学習所を建て、文具を配布し、文字、農業、植林、治水について学びます。②井戸、ポンプ式クリーク等を建設し水源を確保します。③植林場を整備します。④農場を建設します。この四つの建設事業をセットにして、『子どもたちに

2477)は、支援団体(マザールランド・アカデミー・インターナショナル)を通じてアフリカ・マリ共和国へ届けられます。

子どもたちに食料を送り続けるマザールランドアカデミー 命の尊さ・等しさを行動で

マザールランド・アカデミー・インターナショナル(命の尊さ等しさを行動で子どもたちに伝える母の会)は1982年に結成されたボランティア団体です。

国連が「最も支援が必要な国」とする、アフリカ・マリ共和国を中心とした17カ国に国際協力物資を自力で届け、配布しています。活動を始めた1982年前後はアフリカ諸国の飢餓問題が頻繁に報道され、支援活動が起こりました。一方、学校ではいじめ問題(命の等しさ尊さ)が深刻となり、飢餓問題と命の尊さを結び付けて、カンパ米を呼び掛けたそ

よる緑の革命事業』を実施しています。各学習所に集まって来る全ての子どもたちに、日本からの協力物資が配布されます。物資の配布は、自立そのものの配布といわれています。第三の任務は、「戦争とテロの予防」です。収穫の日、食べ

うです。

カンパ米に大量の蛾が発生したこと、この様なカンパ米を送ることは同じ質のものを分け合う国際協力の理念に反すると気付き、「学校田、休耕田を国際協力田に」する運動へ転換しました。各地の水田を活用し、作付して収穫した米を送ることで、同じ食糧を平等に分ける大切さを学ぶ場を作りました。

緊急支援から自立支援、戦争・テロ予防へ

マリ共和国は西アフリカに位置する共和制国家で、色々な帝国の支配を経て、1960年にフランスから独立しました。サハラ砂漠の砂漠拡大化、大人たちの対立や部族間抗争により、いまだに食糧問題、人権問題、水配分問題が起こっています。

マザールランド・アカデミー・インターナショナルの第一の任務は自分で作れることをあらためて学びます。自分で作った食べ物分けて、更に苦しい生活下にある人々や、世界難民の日々の支援物資としてUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)他に、自分たちが食べる前に、子どもたちが直接届けます。その後、待ちに待った食事会をします。

マリの子どもたちは、小さな力でも人々の役に立ち、人々を助けられることを学習し、大人たちの対立や部族間抗争の大きな原因となっている食糧問題、人権問題、水配分問題、テロ予防等に係る事柄に心を開くようになってきました。

私たち食とみどり・水を守る富山県民会議は、アジア・アフリカ支援米や食の安全、食料・農業政策、環境などの諸課題について、引き続き地域のみなさまとともに取り組んでいきたいと思ひます。みなさまのご理解をよろしくお願ひいたします。